とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1部50円1カ月150円　1カ年前納1,500円

「みどりの園」正式に認可

陸別更生ホーム

酪農と林業からさらに福祉の町へと杉田町長が昨年いらい意欲的にとりくんできた精薄者のための更生事業を主体とする陸別町の福祉法人北勝元生会が七月五日付で厚生省から正式に認可となりました。

この役員には

▲理事長　竹内千代蔵

▲理事　杉田稔　松台国雄　岡田秀雄　平林英祐　山内律雄　西野一郎　児玉郁　長野濕正

▲監事　金沢賢蔵　森勝

の各氏が就任してこのほど登記を完了したのにともなって、自転車振興会からの補助金として二千四百六十五万円の交付が決定、借入れ金として社会福祉事業振興会から二千三百四十万円、道新社会福祉振興基金から五百万円の計五千三百五万円で、みどりの園陸別更生ホームを建設することになります。

場所は高原酪農のメッカ畜産センターとなりの一万九千平方㍍の用地に六百四十九平方㍍の園舎と九十三平方㍍の住宅二棟四戸を十月二十五日までに完成させて十一月一日から三十名の園生を迎えることにしています。

園長にはルベシベ更生園で精神薄弱者の更生指導にあたっている吉田十三夫氏の就任が決まっており、園生は軽、中度者二十名、重度者十名を収容することにして道東の四支庁や各市を通じて募集中ですが、すでに定員オーバーの状態で、園生五名に一名づつの指導員（社会福祉士）や事務職員や栄養士など十三名の採用についてはすでに第一次面接試験をおこなうなど、着々と受け入れ体制をすすめています。

これにたいして町民のあいだから建設費の一部にと善意の協力が寄せられており、電話の新設や備品の整備に相当の経費が必要なところからこのほど建設期成会（鷲野正雄会長）が結成され、ひろく町民に呼びかけて三百万円を目標に募金活動をはじめることになりました。

早くから運動をつづけている各町村をさておいて陸別町がいち早く認可になったのは、雄大な草地や林間において酪農なり畜産によって精薄者の更生をはかろうという全道ではじめての試みが道や厚生省に注目されたもので、この計画にもとずいて育成牛舎を建設することになりますが、これは日本競馬協会の道馬主会からの補助の見通しがついており、育成牛については雪印乳業から委託をうけて飼育することになるので、このために指導員を道内の先進牧場に派遣して習得させる手筈をすすめています。

こうしたことから三十名くらいの収容にとどまらず将来は相当に大がかりな福祉施設に拡大できるがさしあたりは認可の関門を突破することが先決として小規模でスタートしますが、実績によって次年度からの増設にたいする補助、融資はスムーズになるので、いずれ道内でも有数のホームに発展する可能性があり、近く上川からこの地帯へ新産業観光ルートの開さくがすすめられるので、これに合せて地つづきの国有林の自然休養林化も考えられ、陸別新名所として浮かびあがるものと期待されています。

盛況の本別場所

十五年ぶりの東京大相撲しかも日本相撲協会の力士総員による本別準場所は八日午前四時から午後三時すぎまで清流公園において流汗熱戦の土俵ぶりでした。

本別町役場新庁舎建設記念とあつて、中入り前に宮城野巡業部長から土俵上で水元町長に庁舎用の時計を贈呈、つづいて勘進元として岡崎進、鳥居健太郎両氏のあいさつ、水元町長のあいさつがありこの日、本別足寄、陸別、浦幌など各町の身体障害者を招待した長谷川議長からもあいさつがありました。

北の富士、輪島、高見山などが地元の青年相撲の面々と申し合いのサービスもあれば、ファンの中保庄作氏が入院中ときいて貴の花がゆかた姿で町立病院まで気がるに歩いて見舞いにでかけてくれました。

暑中お見舞申しあげます

株式会社　斉藤組　取締役社長　斉藤昇　足寄町　T　二三五三

有限会社　河向組　取締役社長　河向一夫　足寄町　T　二六六九

株式会社　石田組　代表取締役　石田富男　足寄町　T　二六六五

道東建設工業株式会社　取締役社長　小林道輝　足寄町　T　二五二八

有限会社　杉山組　代表取締役　杉山昇夫　足寄町　T　二三六六

有限会社　森下組　代表取締役　森下光吉　足寄町　T　三一九四

有限会社　大川組　代表取締役　大川義夫　足寄町　T　二四四三

秋林建設株式会社　代表取締役　秋林専三郎　足寄町　T　二三五六

株式会社　平野組建設工業　取締役社長　平野雅浩　足寄町　T　二五三四

能登組　能登勇次郎　足寄町南五区　T　二五三八

有限会社　大川建設　代表取締役　大川清治　足寄町　T　二五二〇

有限会社　新津組　代表取締役　新津春雄　足寄町　T　二六二六

有限会社　木村組　代表取締役　木村春三　足寄町　T　二五二九

有限会社　外田組　代表取締役　外田昭七　足寄町　T　二〇四五

有限会社　鳥羽組　代表取締役　鳥羽生一　足寄町　T　二〇八〇

有限会社　協栄建設　代表取締役　小林直道　足寄町　T　二五六九

日新工業株式会社　代表取締役　森本章子　足寄町　T　三一八六

有限会社　大須賀組　代表取締役　大須賀金蔵　足寄町　T　二〇五四

総合建設　久保田組　久保田庄太郎　足寄町　T　二四四八

西尾建設　西尾要　足寄町　T　二〇五六

有限会社　千葉左官工業所　代表取締役　千葉民男　足寄町　T　二二七三

㊟日本通運足寄営業所　所長　折笠茂　足寄町　T　二一三八

足寄通運株式会社　足寄町　T　二〇〇七

株式会社　道東丸善　取締役社長　鷲野正雄　足寄町　T　三一八一

暑中お見舞申しあげます
夏物衣料も豊富に入荷いたしまして、価格も大変お安くなつておりますので、お値打ち品は早く売り切れますのでお急ぎ御来店、御用命下さい。
お盆の御仕度は是非とも当店に御用命下さい
株式会社　前田呉服店　足寄町駅前商店街　T二〇二二